

プログラム

開会挨拶 第1会場 10:00～10:10

連絡協議会 第2会場 9:20～9:50

最優秀演題表彰式・閉会挨拶 第1会場 17:30～17:50

看護部作業部会 第3会場 18:00～19:00

CE 作業部会 ミーティングルーム3 16:30～17:30
(8階/801)

特別プログラム

会長企画 1 (PL1) 第5会場 13:30～15:20

共催：大阪大学医学部附属病院移植医療部

※事前申込制

脳死判定ハンズオンワークショップ

- ①成人脳死判定検査
- ②無呼吸テスト
- ③脳波測定

セッションコーディネーター：井口 直也 (大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学講座)

- ①インストラクター：高垣 匡寿 (大阪大学医学部附属病院 脳神経外科)
- ②インストラクター：射場 治郎 (大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター)
- ③インストラクター：藤堂 謙一 (大阪大学医学部附属病院 神経内科・脳卒中科)

会長企画 2 (PL2) 第1会場 15:30～17:30

共催：大阪大学医学部附属病院移植医療部

座長：内山 昭則 (大阪大学医学部附属病院 集中治療部)

臓器移植医療と集中治療

PL2-1 重症心不全に対する外科治療と心移植の現状

- 秦 広樹、戸田 宏一、宮川 繁、吉川 泰司、吉岡 大輔、甲斐沼 尚、
河村 拓史、河村 愛、澤 芳樹

大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科

PL2-2 レシピエントの状況

- 萩原 邦子

大阪大学医学部附属病院 移植医療部

PL2-3 日本臓器移植ネットワークの取り組み

○清水 聡子

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク あっせん事業部コーディネーショングループ

PL2-4 脳死判定の実際とドナーの管理

○吉矢 和久、射場 治郎、小倉 裕司、藤本 紫、中土居 智子、嶋津 岳士

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター

パネルディスカッション **第3会場** 13:30～15:00

座長：赤松 伸朗（大阪市立総合医療センター 医療技術部 臨床工学部門）

コメンテーター：林下 浩士（大阪市立総合医療センター救命救急センター）

ICU 診療体制

PD-1 集中治療部門立ち上げに関わる問題点

○安宅 一晃¹⁾、中村 通孝¹⁾、岩永 航¹⁾、立木 規与秀¹⁾、竹本 聖¹⁾、
山本 朋納¹⁾、金城 昌志¹⁾、江崎 麻衣子¹⁾、諸石 耕介¹⁾、本田 純太¹⁾、
山口 智也¹⁾、西山 千尋¹⁾、紀川 朋子¹⁾、櫻谷 正明²⁾、松山 武¹⁾

奈良県総合医療センター 集中治療部¹⁾、JA 広島総合病院²⁾

PD-2 遠隔集中治療 (tele-ICU) に関する取り組み

○中西 智之^{1,3)}、別府 賢²⁾、津久田 純平³⁾、森口 真吾^{1,4)}

株式会社 T-ICU¹⁾、国立病院機構京都医療センター 救命救急科²⁾、
聖マリアンナ医科大学 救急医学³⁾、滋賀県立総合病院 看護部⁴⁾

PD-3 遠隔集中治療 (Tele-ICU) における看護師の役割を考える

○森口 真吾^{1,2)}、山室 俊雄³⁾、西野 裕子⁴⁾、小川 哲平³⁾、加藤 和成⁵⁾、
池辺 諒⁶⁾、中西 智之²⁾

滋賀県立総合病院¹⁾、株式会社 T-ICU²⁾、奈良県立医科大学附属病院³⁾、近畿大学医学部附属病院⁴⁾、
市立豊中病院⁵⁾、大阪母子医療センター⁶⁾

PD-4 集中治療分野への臨床工学技士常駐の取り組みと今後の課題

○西口 賢治、楠本 奈央、中村 充輝

奈良県総合医療センター 臨床工学技術部

PD-5 集中治療部門における臨床工学技士の関わり

○吉村 彰紘、赤松 伸朗、田村 匡弘、木下 明寛、井畑 勝也、小家 幹紀、
村里 純弘、野間 裕樹、香川 啓、山田 敏晴、馬淵 愛、土居 新宗

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 医療技術部 リハビリ・臨床工学部

PD-6 当院臨床工学技士が携わる集中治療業務とその問題点

○小松 義輝、藤川 義之

北播磨総合医療センター

PD-7 集中治療室における臨床工学技士の配置に関する検討

～血液浄化業務に対する管理会計を用いた評価～

○下村 太郎、佐上 善昭、白井 勇希、徳野 雅彦

大阪赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

臨床工学レクチャー 第3会場 15:10～16:10

座長：赤松 伸朗（大阪市立総合医療センター 医療技術部 臨床工学部門）

明日からの臨床に活かせる CRRT と補助循環の知識

CL1 基礎から学ぶ持続的血液浄化療法

～何が違うの？ 治療モードと膜の選択～

○峰松 佑輔、南 茂、高階 雅紀

大阪大学医学部附属病院 臨床工学部

CL2 チームで取り組む補助循環装置の移動と管理

○中村 充輝

奈良県総合医療センター 臨床工学技術部

ハンズオンセミナー 第4会場 15:30～18:00

協力：パラマウントベッド株式会社

※事前申込制

多業種で共有する早期リハビリテーションの実践と実情

コーディネーター：松木 良介 関西電力病院 リハビリテーション科

インストラクター：横谷 俊彦 大津市民病院
横田 耕治 大津市民病院
森 俊之 大津市民病院
伊佐治 良太 音羽病院
倉 壮二郎 音羽病院
西原 浩真 神戸市立医療センター中央市民病院
兎島 範明 関西電力病院
大浦 啓輔 関西電力病院
三木 寛之 関西電力病院
時田 良子 関西電力病院
端野 琢哉 関西電力病院他

教育セミナー 1 (ES1) 第 1 会場 10:10 ~ 11:00

共催：小野薬品工業株式会社

座長：野口 暉夫（国立循環器病研究センター 冠疾患科）

集中治療領域における静注 β 遮断薬の有用性

絹川 弘一郎 富山大学大学院 医学薬学研究部（医学）内科学（第二）講座

教育セミナー 2 (ES2) 第 1 会場 11:10 ~ 12:00

共催：旭化成ファーマ株式会社
旭化成メディカル株式会社

座長：嶋岡 英輝（兵庫県立尼崎総合医療センター集中治療センター 集中治療科）

急性血液浄化療法の 5W1H ～ 海外大規模試験から rTM を含めた治療戦略まで ～

倭 成史 国立大阪医療センター 腎臓内科

教育セミナー 3 (ES3) 第 1 会場 13:30 ~ 14:20

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

座長：溝渕 知司（神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 麻酔科学分野）

重症患者の鎮静におけるベンゾジアゼピン系薬物の位置付け

大田 典之 近畿大学医学部麻酔学講座

教育セミナー 4 (ES4) 第 1 会場 14:30 ~ 15:20

共催：日本光電工業株式会社

座長：小畑 仁司（大阪府三島救命救急センター）

救急・集中治療領域における持続脳波測定の有用性

横堀 将司 日本医科大学付属病院 救命救急科
日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野

教育セミナー

ランチョンセミナー 1 (LS1) 第1会場 12:20～13:10 共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

座長：藤野 裕士（大阪大学大学院医学系研究科 生体制御医学講座 麻酔集中治療医学教室）

循環動態モニタリングをシンプルに考える。

山田 知輝 大阪警察病院 ER・救命救急科

教育セミナー

ランチョンセミナー 2 (LS2) 第2会場 12:20～13:10 共催：ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社

座長：平尾 収（大阪急性期・総合医療センター 集中治療部）

今こそ IABP を再考する！ ～循環の生理学から考える集中治療における IABP の意義～

中村 謙介 日立総合病院 救急集中治療科

教育セミナー

ランチョンセミナー 3 (LS3) 第3会場 12:20～13:10 共催：アレクシオンファーマ合同会社

座長：江口 豊（滋賀医科大学 救急集中治療医学講座）

敗血症性 DIC に潜む非典型溶血性尿毒症性症候群（aHUS）

落合 秀信 宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野 救命救急センター

教育セミナー

ランチョンセミナー 4 (LS4) 第4会場 12:20～13:10 共催：ニプロ株式会社

座長：天谷 文昌（京都府立医科大学疼痛緩和医療学教室）

痛みを診る ～ペインビジョンの臨床応用と急性痛の評価～

川真田 樹人 信州大学医学部附属病院麻酔科蘇生科

[優秀演題]

座長：江木 盛時（神戸大学医学部附属病院麻酔科）
審査員：天谷 文昌（京都府立医科大学大学院医学研究科疼痛・緩和医療学教室）
審査員：井上 聡己（奈良県立医科大学集中治療部）

優-1 悪性腫瘍患者に発症した脾摘後重症感染症の1例

○辰巳 健一郎、甲斐 慎一、田中 具治

京都大学医学部附属病院 麻酔科

優-2 小児市中呼吸器感染症患者の入院期間に関わる因子

○吉田 浩太、旗智 武志、竹内 宗之

大阪母子医療センター 集中治療科

優-3 虚血性腸炎、腸管壊死を発症した本態性血小板増多症の一例

○福並 靖崇、平尾 収、石山 諭、丸山 直子、田中 成和、松本 充弘、
山下 健次、西村 信哉

大阪府立急性期医療センター

**優-4 救命救急センター重症患者の短期的および長期的な転帰に関する
因子について**

○加藤 良一¹⁾、池淵 充彦¹⁾、松本 忠義¹⁾、中村 博亮¹⁾、山本 啓雅²⁾、
溝端 康光²⁾、中土 保³⁾

大阪市立大学医学部附属病院リハビリテーション部¹⁾、
大阪市立大学医学部附属病院救急救命センター²⁾、
医療法人歓喜会辻外科病院 リハビリテーション科³⁾

**優-5 集中治療室における臨床工学技士の配置に関する検討
ー血液浄化業務に対する管理会計を用いた評価ー**

○下村 太郎、佐上 善昭、白井 勇希、徳野 雅彦

大阪赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課

01-1 縦隔腫瘍による気道狭窄の気道管理にカフ先の短いラセン入りロングチューブが有用であった一例

○吉岡 史江¹⁾、大橋 祥文²⁾、繁縄 翔太¹⁾、本田 絢子²⁾、蔣 妍²⁾、
桐山 圭司²⁾、甲原 志緒里²⁾、佐藤 正典²⁾、松永 寛紀²⁾、二宮 万理恵²⁾、
香河 清和²⁾、高田 幸治²⁾

市立豊中病院 教育研修センター¹⁾、市立豊中病院 麻酔科²⁾

01-2 肺胞出血に縦隔気腫を合併し人工呼吸器管理が困難な症例に対して VV-ECMO 導入し救命し得た 1 例

○大西 輝幸¹⁾、坂東 弘章¹⁾、茂莉 洋介¹⁾、杉本 憲彦¹⁾、藤井 宏一²⁾、
小島 久和²⁾、松浦 基夫³⁾

堺市立総合医療センター 臨床工学科¹⁾、堺市立総合医療センター 集中治療科²⁾
堺市立総合医療センター 腎代謝免疫内科³⁾

01-3 食道がん術後に肺動脈の圧迫により気管支狭窄をきたし呼吸状態が悪化した COPD 患者の 1 例

○波戸 章郎¹⁾、渡海 裕文²⁾、久野 有香¹⁾、繁田 麻里²⁾、加藤 洋海¹⁾

兵庫県立がんセンター¹⁾、兵庫県立淡路医療センター²⁾

01-4 抜管後に陰圧性肺水腫が疑われた一症例

○堀 直人、的井 愛紗、田口 真奈、井手 岳、小濱 華子、竹田 健太、
西 信一

兵庫医科大学病院 集中治療医学科

01-5 タゾバクタム / ピペラシリンを起因として発症したと思われる重症 ARDS の 1 例

○渡邊 亮太、西田 朋代、奥谷 龍

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 麻酔科・ICU

02-1 EICU における家族の危機回避とニード充足に向けた取り組み

○菅井 知子、中原 絵美子、下拂 勝久、大道 千裕、川口 章江、齋藤 文世、
栗 明根、黒地 正和、稲本 律子

兵庫県立淡路医療センター 看護部 EICU

02-2 小児集中治療室における褥瘡予防のケアの効果

○並木 友里絵、宮崎 菜採美、田村 実央、稲坂 好美、植村 桜
地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

02-3 開胸管理中の心臓手術後維持透析患者の V-V ECMO 離脱に向けた体位変換への取り組み

○山崎 歩美¹⁾、渡海 裕文²⁾、中津 絵美莉¹⁾、中原 絵美子¹⁾、平松 智子¹⁾
兵庫県立淡路医療センター 看護部¹⁾、兵庫県立淡路医療センター 診療部 麻酔科²⁾

02-4 ICUにおける身体拘束基準フローチャート使用時の看護師の判断理由とその評価

○大庭 唯、須佐美 智子、芥川 牧子、枚田 知也
市立大津市民病院 集中治療部

02-5 痛みを表出できない患者に対する ICU 看護師の臨床判断と痛みのケア

○山本 朋未、木村 亜未、南條 幸美
大阪市立大学 医学部 附属病院 集中治療室

一般演題 3 第 3 会場 10:30 ~ 11:00

[中枢神経・鎮静]

座長：松山 広樹（京都第一赤十字病院麻酔科）

03-1 長期間持続脳波モニタリングを行った心臓手術後てんかん重積の 1 症例

○姉川 美保、井口 直也、堀口 佑、海老島 宏典、酒井 佳奈紀、髭野 亮太、坂口 了太、吉田 健史、平松 大典、内山 昭則、藤野 裕士
大阪大学大学院 医学系研究科 麻酔集中治療医学教室

03-2 チオペンタールの持続投与により重度の低カリウム血症と心機能抑制を来した難治性てんかん重積の 1 例

○野浪 豪¹⁾、瀬尾 龍太郎²⁾、柳井 真知²⁾、有吉 孝一²⁾、美馬 裕之¹⁾
神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科¹⁾、
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター²⁾

03-3 骨セメントに伴う塞栓により肺高血圧から多発脳梗塞をきたし遷延性意識障害を認めた 1 例

○小山 有紀子、大迫 正一、鉢嶺 将明、山村 愛、喜多 沙奈、園田 俊二、谷上 博信
大阪国際がんセンター 麻酔科

04-1 開心術後に片側性肺水腫、ARDS を発症し、PCPS を使用したが救命しえなかった症例

○山嶋 誠一、東 恵理子、谷本 圭司

市立岸和田市民病院 麻酔科

04-2 開心術後に麻痺性イレウスをきたした 3 症例

○前畠 慶人、奥谷 龍、西田 朋代、木村 詩織、紺田 真紀子、松浦 洋史

大阪市立総合医療センター 麻酔科・ICU

04-3 NOMI による腹部救急疾患に対して PiCCO による循環管理を行った一例

○安達 一真¹⁾、松本 優²⁾、恒光 健史²⁾、鈴木 崇生²⁾

兵庫県立尼崎総合医療センター 診療部 臨床工学¹⁾、

兵庫県立尼崎総合医療センター 救急集中治療科²⁾

04-4 劇症型巨細胞性心筋炎に対して、IMPELLA の使用が有効であった 1 例

○川口 茜¹⁾、髭野 亮太²⁾、海老島 宏典²⁾、酒井 佳奈紀²⁾、坂口 了太²⁾、
吉田 健史²⁾、平松 大典²⁾、井口 直也²⁾、内山 昭則²⁾、藤野 裕士²⁾

大阪府立 急性期・総合医療センター 麻酔科¹⁾、大阪大学 医学部附属病院 集中治療科²⁾

04-5 IMPELLA と VA-ECMO を併用し、急性期における循環動態を安定し得た下壁梗塞合併の心室中隔穿孔症例

○名越 章裕¹⁾、田中 愛子²⁾、和田 沙江子²⁾、古出 萌²⁾、堀口 佑²⁾、
髭野 亮太²⁾、坂口 了太²⁾、海老島 宏典²⁾、吉田 健史²⁾、酒井 佳奈紀²⁾、
平松 大典²⁾、井口 直也²⁾、内山 昭則²⁾、藤野 裕士²⁾

大阪大学大学院医学系研究科 外科系講座 呼吸器外科学教室¹⁾、

大阪大学大学院医学系研究科 生体統御医学講座 麻酔・集中治療医学教室²⁾

05-1 急性腎不全を併発した HELLP 症候群の 2 症例

○川部 僚子¹⁾、桐山 圭司²⁾、本田 絢子²⁾、蔣 妍²⁾、甲原 志緒里²⁾、
佐藤 正典²⁾、松永 寛紀²⁾、大橋 祥文²⁾、二宮 万理恵²⁾、香河 清和²⁾、
高田 幸治²⁾

市立豊中病院 教育研修センター¹⁾、市立豊中病院 麻酔科²⁾

05-2 妊娠を契機に発症した後天性血栓性血小板減少性紫斑病の1例

○岡 綾乃、巻野 将平、原 翔平、江木 盛時、溝渕 知司

神戸大学 医学部附属病院 麻酔科

05-3 肺高血圧症の妊婦が帝王切開後に原因不明の血小板減少を来し死亡した一例

○角谷 勇磨、西田 朋代、奥谷 龍

地域独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

05-4 大量服薬・継続する嘔吐に伴う急性薬物中毒でフィブリノゲン減少を来した一症例

○宮崎 成美¹⁾、石川 ゆうこ¹⁾、橋本 賢吾²⁾、水野 隆芳¹⁾、清水 淳次²⁾、
田畑 貴久²⁾、北川 裕利¹⁾、江口 豊²⁾

滋賀医科大学医学部附属病院 麻酔科¹⁾、滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部²⁾

05-5 後天性血友病 A による出血性ショックの一例

○曾我部 信広¹⁾、三住 拓誉¹⁾、奥 比呂志¹⁾、則本 和伸¹⁾、新 奈於美²⁾、
川瀬 太助²⁾、恒光 健史³⁾、松本 優³⁾、鈴木 崇生³⁾、嶋岡 英輝¹⁾

兵庫県立尼崎総合医療センター 集中治療科¹⁾、兵庫県立尼崎総合医療センター 麻酔科²⁾、
兵庫県立尼崎総合医療センター 救急集中治療科³⁾

一般演題 6 第4会場 11:10～11:50

[小児]

座長：吉野 智美（大阪市立総合医療センター救命救急センター）

06-1 抜管後に上気道狭窄症状を呈した喉頭肉芽腫の一乳児例

○坂野 綾子、南 絵里子、山岡 正和、山本 祐未、林 文昭、中村 仁、
小橋 真司、西村 健吾、倉迫 敏明

姫路赤十字病院 麻酔科

06-2 呼吸不全症状を呈した急性弛緩性脊髄炎の1例

○山本 泰史、岩田 博文、數田 高生、大場 彦明、芳賀 大樹、赤嶺 陽子、
大塚 康義、宇城 敦司

大阪市立総合医療センター 小児集中治療部

06-3 難治性低酸素血症を呈した新生児に対して、カフ付き気管チューブを使用し、APRVによる人工呼吸器管理を行った症例

○廣田 あずさ、井上 聡己、椿 康輔、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、
川口 昌彦

奈良県立医科大学 麻酔科 集中治療部

06-4 パイロットチューブ内に生じた結露と自動カフ圧計の組み合わせによって生じた重篤なカフリークの症例

○石川 智喜、井上 聡己、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、川口 昌彦
奈良県立医科大学 麻酔科学教室 集中治療部

一般演題 7 第 5 会場 11:10 ~ 11:40

[リハビリテーション]

座長：松木 良介（関西電力病院 リハビリテーション科）

07-1 人工呼吸器離脱困難の ICUAW 患者に対する RST 介入

○中原 絵美子¹⁾、渡海 裕文²⁾、三宅 和文¹⁾、森 義統³⁾、猪股 浩介⁴⁾、
中尾 祐基⁵⁾、島津 将平⁵⁾、今西 祥⁵⁾、城越 信子⁶⁾

兵庫県立淡路医療センター 看護部¹⁾、兵庫県立淡路医療センター 診療部 麻酔科²⁾、
兵庫県立がんセンター リハビリテーション部³⁾、兵庫県立淡路医療センター 薬剤部⁴⁾
兵庫県立淡路医療センター 臨床工学室⁵⁾、兵庫県立淡路医療センター 診療部 口腔外科⁶⁾

07-2 局所酸素飽和度モニタリング下に実施したくも膜下出血 2 例に対する理学療法経験—早期理学療法における脳局所酸素飽和度モニタリングの有用性についての検討—

○團野 祐輔^{1,3)}、喜多 孝昭¹⁾、大重 英行²⁾、堀 竜次⁴⁾

社会医療法人 弘道会 守口生野記念病院 リハビリテーション科¹⁾、
社会医療法人 弘道会 萱島生野病院 脳神経外科²⁾、
森ノ宮医療大学 保健医療学部 理学療法学科 研究員³⁾、
森ノ宮医療大学大学院 保健医療学研究科⁴⁾

07-3 高エネルギー外傷で長期の人工呼吸器管理、せん妄が出現した症例に多職種連携を行うことで早期離床を図った一例

○倉 壮二郎¹⁾、伊左治 良太¹⁾、大野 博司²⁾、福井 道彦²⁾

洛和会音羽病院 リハビリテーション部¹⁾、洛和会音羽病院 ICU・CCU²⁾

一般演題 8 第 2 会場 13:30 ~ 14:10

[感染 1]

座長：山根 哲信（滋賀医科大学医学部附属病院救急集中治療部）

08-1 重症細菌性肺炎に陳旧性肺結核の再燃を併発した 1 例

○繁縄 翔太¹⁾、佐藤 正典²⁾、本田 絢子²⁾、蔣 妍²⁾、桐山 圭司²⁾、
甲原 志諸里²⁾、松永 寛紀²⁾、大橋 祥文²⁾、二宮 万理恵²⁾、香河 清和²⁾、
高田 幸治²⁾

市立豊中病院 教育研修センター¹⁾、市立豊中病院 麻酔科²⁾

08-2 オウム病による敗血症性ショック・ARDSにより胎盤感染・胎児死亡に至った一症例

○金沢 路子、梅垣 岳志、角 千里、博多 紗綾、安藤 亜希子、西本 浩太、添田 岳宏、中島 友理奈、楠 宗矩、正司 智洋、右馬 猛生、穴田 夏樹、萩平 哲、上林 卓彦

関西医科大学附属病院 麻酔科

08-3 診断に難渋した、腹部人工血管由来の劇症型溶血性レンサ球菌感染症の一例

○田口 聡久、伊藤 次郎、川上 大裕、植田 浩司、下薗 崇宏、美馬 裕之

神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科

08-4 頸部痛で発症した *Aeromonas hydrophila* 菌血症の1例

○岡本 崇佑¹⁾、小林 敦子²⁾、石津 智司³⁾、今中 秀光⁴⁾

宝塚市立病院 診療部¹⁾、宝塚市立病院 感染対策室²⁾、宝塚市立病院 薬剤部³⁾、宝塚市立病院 集中治療部⁴⁾

一般演題 9 第2会場 14:30～15:10

[感染 2]

座長：園部 奨太（奈良県立医科大学附属病院集中治療部）

09-1 細菌性髄膜炎に急性胆嚢炎を併発した敗血症の一症例

○森 菜都美、岡本 明久、西 憲一郎、岸本 杏珠、楠戸 絵梨子、谷口 晶子、小松崎 崇、佐藤 聖子、上田 裕介、内海 潤

大阪赤十字病院 麻酔・集中治療部

09-2 敗血症症例におけるガンマグロブリン製剤投与後 IgG 値に関する検討

○梅垣 岳志、中島 友理奈、添田 岳宏、西本 浩太、安藤 亜希子、穴田 夏樹、奥 佳菜子、右馬 猛生、正司 智洋、楠 宗矩、中嶋 康文、萩平 哲、上林 卓彦

関西医科大学麻酔科学講座

09-3 直腸穿孔により *Clostridium perfringens* 敗血症となり血管内容血を起こした1例

○三好 祐輔、川上 大裕、伊藤 次郎、美馬 裕之

神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科

09-4 発熱性好中球減少症に合併した肺化膿症の1例

○下茂 由希子¹⁾、小林 敦子²⁾、石津 智司³⁾、今中 秀光⁴⁾

宝塚市立病院 診療部¹⁾、宝塚市立病院 感染対策室²⁾、宝塚市立病院 薬剤部³⁾、宝塚市立病院 集中治療部⁴⁾